

少しずつ気温が低くなり、秋らしい季節となりました。秋といえば…
「食欲の秋」「スポーツの秋」「読書の秋」ですね。今年も各クラスの人気絵本の紹介を掲示しています。2冊あるうちの1冊をおたよりでも紹介したいと思います。ご家庭でもお子さんと話しをしたり、図書館で借りる際など参考にしてみてくださいね！

ひよこ組

『たべものだーれ?』

作：よねづゆうすけ



みんなが大好きな食べ物から動物が出てくるしかけ絵本です。「かくれんぼしているのはだーれ?」といういろいろなと考えながら「ワンワン」と答えてくれますよ。ページめくるたびに次は何の動物かな?と目をキラキラさせながら待っている姿がとても可愛いですよ♪

あひる組

『おつきさまこんばんは』

作：林明子



お月さまが夜空で照らしてくれるときに、黒い雲がお月さまを隠してしまうという物語の絵本です。

お月様の綺麗な秋の夜長☆保育園の帰り道にお子様と一緒に、是非お月様をみてみてくださいね！

ぺんぎん組

『ねこのピート』

～だいすきなしろいくつ～

作：エリック・リトウィン



ねこのピートが散歩に行くお話です。色々な道を通ると靴の色にも変化が♪歌になっている部分は、子どもたちと「〇〇のくつ～♪かなりさいこ～♪」と歌ったりやりとりを楽しんでいます♪ぜひ子どもたちと一緒に読んで楽しんでくださいね。

ねこ組

『しーっ! ひみつのさくせん』

作：クリス・ホートン 訳：木坂涼



四人組が森にやってきました。ゆっくりゆっくり、そっとそっと、しーっ!

なんだかあやしい!?何やらひみつの作戦があるらしいよ!

…なんだかあやしい四人組が鳥を捕まえようと作戦を考えるのですが、なかなかうまくいきません。失敗ばかりする結果に大笑いの子どもたち! 続きを想像しながら楽しんで読んでいます♪

とら組

『わんぱくだんのどろんこおうこく』

作：ゆきのゆみこ



公園の水たまりで泥んこになって遊んでいたわんぱくだんの3人組が泥人形たちのいる王国へ行くお話です。

わんぱくだんシリーズが大好きで夏に泥んこ遊びも行ったこともあり、集中して物語に入り込む姿が見られています! どうやって解決し、もとの世界に戻るのかも見ていて楽しい絵本です♪

らいおん組

『なぞなぞえほん』シリーズ

作：中川季枝子



絵本を読む時間はお友だちとなぞなぞ大会が始まるらいおん組さん! お友だち同士でなぞなぞを出し合い、「ヒントは?」と言われると上手にヒントを出すこともできていますよ♡

「おじゃる丸 電ボのなぞなぞにございます」等他にもなぞなぞの本があり、いつも少数ずつ盛り上がっています!